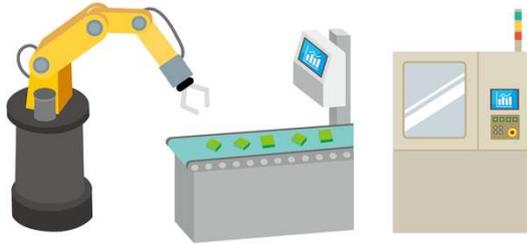


設備状態の「見える化」でお困りなことはないですか？



設備の異常発生の見落としを解消し、リアルタイムに把握したい・・・



ウェアラブル端末を利用して場所を選ばず監視したい・・・

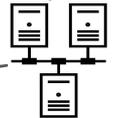


復旧時間を短縮したい・・・

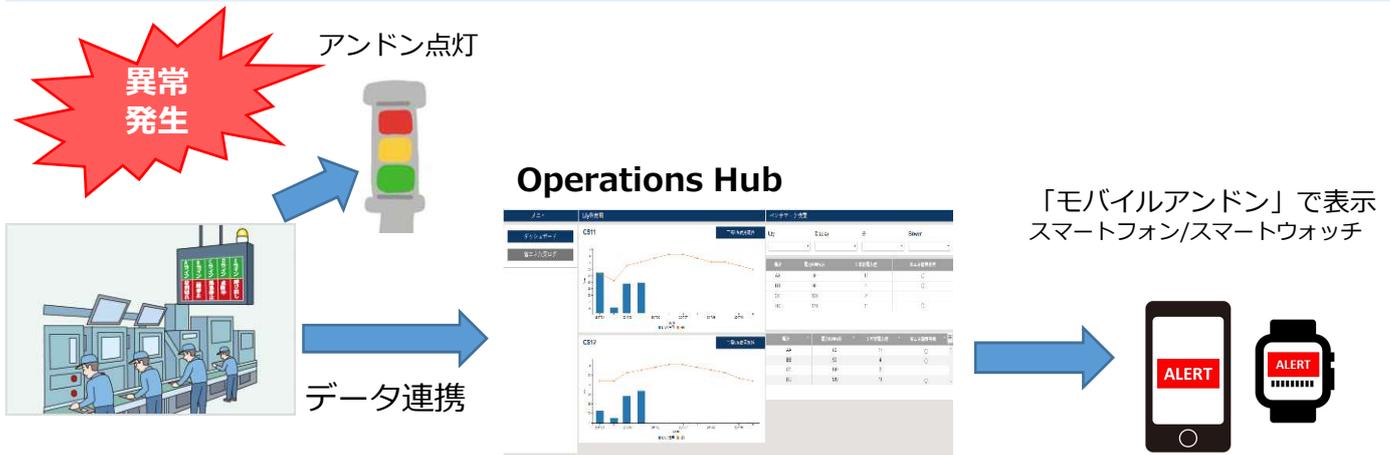


異常発生データを項目別に復旧作業時間を把握したい・・・

他のシステムと連携して異常通知を統合して配信したい・・・



「モバイルアンドン」で解決！



モバイルアンドンの特徴

- ・ 設備の異常発生の見落としを解消し、復旧処理の短縮化
- ・ 異常をリアルタイムに通報すると共に、復旧対応を誰が対処しているのか把握が可能
- ・ スマートウォッチなどのウェアラブル端末に対応可能
- ・ 担当者別やライン別等、通知先の振り分けが可能
- ・ 異常発生項目毎に、発生数、復旧作業の把握が可能

Operations Hubとは？

「Operations Hub」は、工場・プラントで使われるシステムのデータにアクセスし、統合や集約、見える化、および分析するための集中環境を提供すべく誕生した、“工場の運用を改善するアプリケーション”です



見える化による在宅での監視

- ・複数拠点の工場・プラント稼働状況を表示、一括管理
- ・遠隔監視を容易にし、工場勤務者の在宅勤務に必要な環境構築を支援

装置稼働状況監視・制御

- ・センサ、PLCをはじめ、工場を管理するアプリやDBに接続し、装置の稼働状況を監視・制御
- ・イベントに基づいて、メール、データクエリの実行、他のシステムへのコマンド送信も設定可能

モバイルデバイス対応

- ・レスポンスデザイン機能での開発で容易に対応
- ・場所を問わず異常確認が行え、復旧処理の短縮に貢献
- ・情報の振分通知や、対応状況のグループ内情報共有も可能

データベースを使ったトレンド分析

- ・Historianと連携しアドホックなトレンド分析を提供
- ・設備データと運用ログの統合で、イベントログをフィルタリング

入力画面の構築

日々の報告書（日報）の入力も行え、同時に画像の添付も可能



Operations Hubで見える化の“先”へ

KPI分析等のダッシュボードの提供だけでなく、双方向通信を利用した入力画面の構築や、イベントに合わせて付随するシステムへコマンドの送信をすることができ、さらなる効率改善を達成できます。

Operations Hubの特徴

簡単操作のクエリービルダー

アラート通知機能

データ接続機能で簡単データ連携

標準的なインターフェース

| TimeStamp | Site |
|-------------------------|-----------|
| 2019/06/19 15:29:19.000 | 神戸 ライン 15 |
| 2019/06/19 15:29:19.000 | 東京 ライン 3 |
| 2019/06/25 14:49:46.000 | 東京 ライン 1 |

ノンプログラミングで構築可能

豊富なウィジェットライブラリ

レスポンスデザインでタブレット、スマートフォンの画面も簡単作成

OPC UA MQTT REST SQL

オンプレ/クラウドいずれも可

ブラウザを利用して簡単にアクセスできますので、デバイスにアプリケーションのインストールが必要がありません。Operations Hubサーバーにアクセスできる環境であれば、情報をいつでもリモートで見ることができます。

お問い合わせ

丸紅情報システムズ株式会社
 デジタルITソリューション事業本部
 AI・IoTソリューション部 IoTビジネス推進課
 URL: <https://www.marubeni-sys.com/operations-hub/>
 E-mail: GE_Digital-info@marubeni-sys.com

Webアプリの画面の作成方法は右のQRコードよりご覧頂けます。

